

令和6年度 道路貨物運送業 労務・安全衛生管理研修会

を開催しました。

令和7年2月20日、新川陸運事業協同組合において、陸上貨物運送事業労働災害防止協会富山県支部魚津分会及び富山県産業保健総合支援センターとの共催により、トラック運送事業者を対象とした労務・安全衛生管理研修会を開催しました。

本研修会の冒頭、当署署長から、国民生活や経済活動を支える重要な社会インフラである道路貨物運送業の労務環境改善のため、労働基準監督署では関係機関と連携し、**発着荷主等に恒常的な荷待ちの改善等を要請**する取組を進めていることを紹介しました。

その後、当署担当官から、令和6年4月から適用されている自動車運転者の業務に係る時間外労働の上限規制及び自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（改善基準告示）について説明したほか、道路貨物運送業における労働災害発生状況と安全衛生管理について説明し、**荷役作業等における災害防止**を求めました。

また、富山産業保健総合支援センターのメンタルヘルス対策・両立支援促進員から「大人の発達障害を知る～共に働くための理解と対応」と題した講演が行われ、発達障害者の特性に応じた適切な雇用管理について学びました。



監督署担当官による説明の様子



発着荷主の皆様、
荷待ち時間の削減に向けた取組に、ご理解とご協力をお願いします。

【問合せ先】
魚津労働基準監督署
監督課・安全衛生課
0765-22-0579

